

Q 山野議員 第3小学校児童クラブの今後の展開は。

A 空き教室を利用して実施する。
(内田福祉課長)



●西部地域健康センターから第3小学校の空教室へ

Q1 3年生の児童クラブ利用希望者が、4月から全員自宅待機なのはなぜか。

A1

第3小学校の児童クラブは、現在西部地域健康センター内で実施しているが、定員50人のところ70人を越える希望があったため、やむを得ず3年生20人の入会制限をおこなった。

Q2 今後、希望者は増加すると思うが、将来の予測とその対応は。

A2

今後も入会希望者が増えることや、夏休みに向けて留守家庭にいたる時間が長くなることから、第3小学校の空き教室を利用して実施するように計画している。

Q 田原議員 乳幼児医療費助成を後退させないで。

A 現状のサービスを維持していく。
(平本町長)

Q 広島県では乳幼児医療費助成を就学前幼児まで広げる代わりに、医療費の一部負担を取り入れることを10月からはじめようとしている。

A 熊野町においては、今回の県の見直しに先駆けて平成14年8月から乳幼児医療費無料制度の対象年齢を就学前まで引き上げて実施している。県の制度では現行制度の後退となるので、一部負担金の導入は行わない。

